



内科・消化器内科

総合内科専門医・消化器病専門医  
消化器内視鏡専門医・ピロリ菌感染症認定医

## N G 6

単なる芸能ネタでは済まないの、もう少し「J問題」を続けます。「J」の2回目の記者会見では「指名<sup>エグゼクティブ</sup>NG記者リスト」が、司会者などに配られました。NGとは「No Good」で、よくないという意味です。「Jにとって好ましくない」6人の記者が顔写真・座席の位置まで明らかにされています。Jにとって好ましくないということは、痛いところを突かれているということで、真実を追及しているということなのでしょう。つまりこの6人の言動を追えば真実が見えてくるということです。

実は以前から、この6人のうち4人を私は注目していました。佐藤章(元朝日新聞記者)・本間龍(作家)・望月衣塑子(東京新聞記者)・鈴木エイトの4氏です。

佐藤氏・本間氏は「<sup>エグゼクティブ</sup>一月万冊」、望月氏は「<sup>アーカイブ</sup>Arc Times」というYouTubeのチャンネル(番組)で視聴(無料)できます。鈴木氏は、ご存知と思いますが、統一教会問題の第一人者です。歯に<sup>きぬ</sup>衣着せぬ番組を視聴されてはいかがですか。薄っぺらなテレビ番組よりよほど為になります。

それと、お気づきですか? これは首相会見や官房長官会見とまったく同じ仕組みです。参加記者を絞り、時間を限定し、あらかじめ提出した質問内容への回答を読み上げるだけ。まともな質問をしそうなフリーの記者や、外国メディアの記者は、会見場に入ることすらできません。

岸田首相は、最低の内閣支持率を更新し続けています。徳島高知の参議院補欠選挙で自民党は議席を失いました。減税は口ばかりで、実は増税しか考えていません(財務省の言いなりと言われています)ので「増税メガネ」と呼ばれ、さらには「増税クソメガネ」となりました。紛争が起こっているイスラエルから邦人を脱出させる際に、3万円徴収して近くのドバイまでしか運ばなかったことで「<sup>ぜに</sup>銭ゲバメガネ」とまで呼ばれました。他国はもちろん無料で、51人の日本人が韓国の輸送機で韓国まで帰ってきたことも広く知られました。

サントリーの社長が、経済団体の代表として、マイナンバーカードの「納期」を守るように言いました。どういう意味かと考えていたら、とうとう本音が出ました。「国民皆<sup>かいほけん</sup>保険をやめて、民間にやらせたらどうか」と! きっとおいしい話なのでしょうね。アメリカの医療ドラマでは、お金がないと救急車が運んでくれなかったり、加入している保険によっては治療内容が制限されたりします。我が国では、消費税が上がっても、社会福祉には使われず、ほぼ同額の法人税が下がっているだけなのです。郵政民営化されて郵便が早く届くようになりましたか? 水道を民営化する自治体があるそうですが大丈夫でしょうか? 「今だけ、金だけ、自分だけ」という自民党の方針通りに、日本はどんどん貧しい国になっていくだけでしょうか。

## 臨時休診の予定

11/4(土) 11/17(金) 夕診 11/18(土) (学会参加のため)

12/28(木) 夕診 ~ 1/3(水) (年末年始)

最新の情報は、ホームページ・きくメールで、ご確認ください。

ホームページ: <http://www.kikuchi-clinic.com/>

メールマガジン「きくメール」(無料)の登録はこちらです。

<https://www.mag2.com/m/0000239603/> (右のQRコードで登録できます)

今月号の原稿締め切りは、10/28でした。それ以降の情報は反映されていないので、最新の情報は、当院メールマガジン「きくメール」あるいはホームページでご確認ください。

10/1(日)に休日診療所の当番をしました。時候がよく運動会シーズンでもあり、例年なら閑古鳥が鳴くはずでした。ところが内科だけで26名の患者さんが来られ、全員が発熱患者でした。全員に新型コロナとインフルエンザの検査を行いました。12人がインフルエンザA型、9人が新型コロナでした。どちらでもなかったのは5人、わずか2割だったのです。

新型コロナウイルス感染症が5類になってから、症状があっても医療機関を受診しない方や「普通の風邪」と思い込んでいる方が増えています。

COVID-19が普通の風邪と違うのは、のどの痛みや咳などが、1か月くらい続く方が結構多いことです。味覚障害などの後遺症も少なくはありません。甘く見ない方がいいです。

また、インフルエンザは、昨シーズンの流行が終息することなく持続しながら今シーズンの流行に入っています。咳止めなどがすでに不足しており、この冬がたいへん心配です。

### 新型コロナワクチン「令和5年秋開始接種」

期間は来年3月末までです(1回しか受けることができません)。接種料金は無料です。

対象は、生後6か月以上のすべての方です(当院では**12歳以上**の接種を行います)。

使用するワクチンは「**オミクロンXBB1.5株**対応1価ワクチン」です(当院ではファイザーです)。新しい変異株「エリス」にも効果があるようです。

ワクチン接種や接種券についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

八尾市新型コロナワクチンコールセンター(受付時間:平日の午前9時~午後5時)

TEL 0570-008-633 FAX 072-923-1985

予約・問い合わせは、TEL072-990-5820をお願いします。

当院メールマガジン「きくメール」に登録されている方は、メール予約が可能です。(Gmailでは当院からのメールが届かない状態です)

回目	抗体価
接種前	19853
1か月後	80000以上
4か月後	31578
7か月後	11453
10か月後	10713

私は、6回目の接種(令和5年春開始接種)を受けませんでした。(左)最近3か月では抗体は、ほとんど減っていませんが、10月末に6回目の接種とインフルエンザ予防接種を受けました。(右)接種証明書

今回接種されている方は、7回目(皆勤)が7割、6回目が2割、5回目以下の方が1割です。接種希望の方の大半は、10月中に受けられたようで、11月以降の予約はかなり少なくなっています。そのうちワクチンがなくなりますので、早めにご予約ください。



## 発熱外来について

（COVID-19あるいはインフルエンザの疑い）

自覚症状は、発熱・のどの痛み・頭痛・咳・痰・鼻汁・鼻閉・吐き気・腹痛・下痢・全身倦怠感・関節痛・筋肉痛などさまざまです。発熱は微熱から高熱までありますが、現在流行中の新型コロナウイルスは、1日で解熱する方が多いです。インフルエンザは高熱が続きます。

当院は「外来対応医療機関（B型）」で、対象は「かかりつけ患者さんのみ」です。

新型コロナウイルスの検査は「抗原定性検査」を行います。高熱（通常38℃以上）の場合は、インフルエンザの検査も行います。なお、検査を希望されない方も、診察時間は同じ時間帯です。

まずは、**電話でご相談ください**。他の患者さんへの感染拡大防止のため、ご協力をお願いします。予約なしで来院された場合には、出直していただくか院外で待機していただきます。

発熱外来は、午前診終了後および夕診終了後に行いますので、ご協力をお願いします。

相談先は、**八尾市新型コロナ相談センター**（24時間）

TEL 072-994-0668 FAX 072-922-4965

**大阪府コロナ府民相談センター**（24時間）

TEL 06-7478-4567 FAX 06-6944-7579

### 【抗原定性検査】

ご自分で行っていただいても構いませんが、発病してから1日以内で検査した場合の「陰性」は当てになりません。もう1日経過してから検査をすると陽性になることが多いです。また「唾液の検査」で2日連続で陰性だった方が、当院の検査では強陽性だったこともあります。

### 【自宅療養】

発症日から5日間の「自宅療養」が推奨されていますが、5日たてば他人に感染させないかという、7～10日間をあぶないと考えてください。家庭や職場での感染がたいへん多いです。

### 【医療費】

通常の保険診療になっています。

### 【抗ウイルス薬】

①MSDの「ラゲブリオ」、②ファイザーの「パキロビッド」、③塩野義の「ゾコーバ」の3種の内服薬があり、当院でも処方できます。

①②は、高齢者と重症化リスクのある方が対象で、重症化の予防が目的です。

③は高齢者以外の軽症の方にも処方できます。

①は特に制限なく処方できますが、②③は「併用禁忌薬」つまり「飲み合わせ」の制限が多いです。10月以降は保険扱いとなり、①②は3割負担の方で約3万円、③は3割負担の方で約1万6千円の負担となっていますが、来年3月までは負担が軽減され、**1割負担の方は3千円、2割の方は6千円、3割の方は9千円の負担**になります。

**救急安心センターおおさか**（コロナ以外のご相談はこちらへ）

**#7119**（または06-6582-7119）

年中無休24時間対応の救急医療相談窓口です。看護師・医師などが相談に応じます。

## インフルエンザの予防接種について

早くから流行が始まっています。お急ぎください。接種料金(税込)は下記の通りです。

八尾市民の方		八尾市民以外の方
<b>65歳以上</b> の方 60～64歳で、身体障害 (心臓・腎臓・呼吸器 ・免疫不全)1級の方	左記の方で 市民税非課税世帯の方 生活保護の方など 公害認定患者さん	非課税・生活保護などの方でも免除されませんので、居住地でお受けになることをお勧めします。
1200円	無料	かかりつけの患者さんは1800円 上記以外の方は、65歳未満と同料金

### 65歳未満の方

<b>かかりつけの患者さん</b>	2600円
<b>かかりつけの患者さん以外で、</b> 昨年10月から今回の接種日までの間に、下記の検査等をお受けになった方 ・特定健診 ・大腸がん検診 ・肝炎ウイルス検診 ・超音波検査 ・骨密度測定 ・内視鏡検査(胃・大腸) ・ピロリ菌の除菌治療 ・ <b>昨シーズン</b> 、当院でインフルエンザ予防接種を受けた方 ・ <b>過去に</b> 当院で、下記の予防接種を受けた方 ・肺炎球菌 ・子宮頸がん ・麻しん ・風しん ・肝炎 ・帯状疱疹 ・新型コロナ など	3100円
上記以外の方	3600円
当院のメールマガジン「きくメール」の登録者の方が、メルマガ経由で予約をされた場合(登録メールアドレス1つにつき、1名のみです)	上記の料金より500円引き

※高齢者の方で、接種料金の免除を希望される方は、八尾市保健センター(TEL 072-994-8480)・出張所等で事前の手続きが必要です。接種後の払い戻しはできませんのでご注意ください。

※接種回数は、6か月～13歳未満は2回(2～4週間隔)、13歳以上は1回です。上記の接種料金は、2回目も同額です。

※**他のワクチン(新型コロナを含む)との同時接種が可能**です。

※**ホルモン剤、免疫抑制剤、抗がん剤などの投与を受けている方は、主治医にご確認ください。**

※**全身麻酔の術前1か月は、他のワクチンを含めて予防接種は不相当とされています。また手術後の接種は、担当医にご確認ください。**

### 「かかりつけ」とは

昨年10月から今回の接種日までの間に「**慢性疾患で4か月以上**」または「**慢性疾患以外で6か月以上**」受診された方です。(初診から1年以内の方は、考慮します)

「慢性疾患」とは、高血圧症・糖尿病・脂質異常症・癌・慢性肝炎等で「特定疾患療養管理料」「難病外来指導管理料」「在宅自己注射指導管理料」等を算定している場合です。(診療費明細書でご確認ください)

**肺炎球菌の予防接種**（当日可）

日本人の死亡原因の第4位が肺炎です。高齢者では肺炎球菌が原因の多くを占めます。

対象者は2000円の自己負担で受けることができますが、1回目の接種に限られます。今年度までは、65歳以上5歳きざみで100歳まで接種が可能ですが、来年度からは65歳のみが対象になる可能性が高いです。市民税非課税世帯の方、生活保護受給者等は負担金が免除されますが、接種前に八尾市保健センター

（TEL 994-8480）での手続きが必要です。

ワクチンの効果は5年間です。2回目以降は自費で、接種料金は右表の通りですが、ぜひお受けください。

情報は「肺炎予防.jp」をご覧ください。  
 (<https://www.haien-yobou.jp/>)

助成対象外の方の接種料金（税込）	
八尾市公害認定患者さん	1回目・2回目以降も無料
脾臓摘出後の方（胃がん術後など）	1回目・2回目以降も保険適用
当院かかりつけ患者さん	6,700円
上記以外の方	7,700円

**風しんの予防接種**（予約制）

風しんでこわいのは「先天性風しん症候群」です。妊娠初期に感染した場合、新生児に先天性白内障、先天性心疾患、難聴などが起こる可能性が高くなります。下記の2つの事業があります。

A「風しん5期定期接種」

対象者は、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、クーポン券があります。

B「先天性風しん症候群予防対策事業（八尾市）」

対象者は、八尾市に住民票のある方で、①妊娠を希望している女性 ②①の配偶者 ③妊娠している女性の配偶者です。（妊娠中の女性は、接種を受けられません）

無料の抗体検査を受けていただき、その結果で接種対象となれば、無料で接種可能です。対象外の方の接種料金は、10,200円（税込）です。

たいじょうほうしん

**带状疱疹（ヘルペス）の予防接種**（予約制）

最近、発症する方が増えています。高齢になって、免疫が低下するのが一番の原因です。

ワクチン接種は、発病予防および発病した場合の症状・後遺症（神経痛）の軽減が目的です。

接種対象は50歳以上ですが、特別に免疫が低下している方には18歳以上で接種可能です。

当院では右表にある2種類のワクチン接種を行っています。

情報はそれぞれ下記のサイトをご覧ください。

「带状疱疹.jp」（ビケン）  
<https://taijyouhoushin.jp/>  
 「带状疱疹予防.jp」（GSK）  
<https://taijyouhoushin-yobou.jp/>

商品名（製薬会社）	水痘生ワクチン（ビケン）	シングリックス（グラクソスミスクライン）
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種方法・回数	皮下注射 1回	筋肉注射 2回（2～6か月間隔）
予防効果	約50%	約90%
効果持続期間	約5年	約10年
接種料金（税込）	かかりつけの方 7,200円 それ以外の方 8,200円	かかりつけの方 1回 19,800円 それ以外の方 1回 20,900円

### 特定健診(予約制)

いわゆる「メタボ健診」です。「がん検診」ではありません。ご理解の上お受けください。40歳以上の方が対象です。八尾市国保加入者と後期高齢者は無料ですが、八尾市民以外の方や他の保険の方は、検査項目や費用が異なる場合がありますので、ご確認の上お受けください。受診には受診券が必要ですが、今年度中に75歳(後期高齢者)になる方は、誕生日の前日までと、以降では受診券が異なりますので、よくご確認ください。

お問い合わせは、八尾市健康保険課(TEL 072-924-3865)へお願いします。

健診の内容は、問診・身体計測(身長・体重・腹囲)・検尿・採血・心電図・診察です。血液検査の結果は当日は出ませんので、結果のための受診が必要です。

採血前に10時間以上の絶食が必要です。絶食でない場合、血糖値や中性脂肪が高く出る可能性がありますので、ご注意ください。カロリー0の水分は飲んでいただいて構いません。脱水にならないように水分は摂ったうえで受診してください。

健診に含まれない検査(胸部X線写真・骨密度測定・超音波検査(腹部・甲状腺・頸動脈)・腫瘍マーカー・胃カメラ・大腸ファイバー)をご希望の方は、あらかじめお申し出ください。

40歳以上の大阪府の市町村国民健康保険に加入の方限定

初回 **特定健診** を受診して **¥3,000** 相当の **必ず電子マネー等を** プレゼント!

※国保連合会と特定健診のデータ連携を行うことで受診されたかを確認します ※2回目以降の受診では1000円相当の電子マネーになります

大阪府提供の「アスマイル」というスマホのアプリがあります。大阪府の市町村国保加入者限定で、登録して特定健診を受診すると、初回3000円相当、2回目以降は1000円相当の電子マネーがもらえます。特定健診以外でもウォーキングや体重の記録などでポイントが付与され、抽選で特典交換ができます。アプリのダウンロードは、右のQRコードでできます。



### 肝炎ウイルス検診

B型・C型肝炎ウイルスの検査です。20歳以上の方が一度だけ受けることができます。肝炎ウイルスが、慢性肝炎、肝硬変、肝がん(肝細胞がん)の原因となりますので、ぜひお受けください。

集団予防接種が原因で、B型肝炎に感染した場合、国から給付金が支給される場合がありますので、法律事務所にご相談ください。また、定期的な検査が無料で受けられる制度もあります。

B型肝炎・C型肝炎の抗ウイルス薬による治療を受ける場合、月1万円(所得によっては2万円)で受けられる制度がありますので、ご相談ください。

### 大腸がん検診

40歳以上の八尾市民は無料です。受診券はありません。便を2日分提出していただき、1回でも血が混じっていると陽性で、要精密検査(大腸ファイバー)となります。ただし、肉眼でわかるような血便や、便通異常、体重減少などがある場合は、検診をとばして、内視鏡検査をお受けになることをお勧めします。

日本200名城巡り（91）

【100名城】【続100名城】の計200名城巡りは、昨年5月に達成しましたが、200城にもれた城を引き続き巡っています。

9月の旅は好天に恵まれましたが、今回は、ずっとつよい雨でした。200名城の旅の中でも珍しいことでした。

【番外】<sup>たかなべ</sup>**高鍋城**（宮崎県<sup>こゆ</sup>児湯郡高鍋町）（別名：舞鶴城、財部城）平安時代末期に築られました。戦国時代には伊東氏が治めていましたが、1587年の豊臣秀吉の九州征伐後、筑前秋月城主だった秋月氏が移封され、幕末まで秋月氏が治めました。



（右上）岩坂門跡。門をくぐると二の丸（現在、舞鶴神社）

（右下）二の丸の奥の石段を登り、長峰門をくぐると本丸。ここには天守相当の三階櫓があったと伝わっています。

6代藩主・秋月種実の次男・松三郎は、<sup>よねざわ</sup>米沢藩主・<sup>もつさん</sup>上杉重定の養子となりました。後に名君とされる上杉鷹山です。

宮崎空港から車で1時間半。



【番外】<sup>あまがじょう</sup>**天ヶ城**（宮崎県宮崎市）（別名：内山城、高岡城）



築城年は不明です。<sup>ひゅうが</sup>日向を支配していた伊東氏が治めていました。伊東四十八城の一つです。

1577年に城主・野村氏が造反し、薩摩の島津氏の支配下となりましたが、1615年に一国一城令で廃城となりました。

（左）天守様の建造物は、天ヶ城歴史民俗資料館です。

高鍋城から車で1時間



【番外】<sup>がっさんひわ</sup>**月山日和城**（宮崎県<sup>みやこのじょう</sup>都城<sup>たかじょう</sup>市）（別名：高城）

南北朝時代（1300年代）に肝付氏が築きましたが、戦国時代にかけて、畠山氏、和田氏、島津氏、伊東氏、伊集院氏と目まぐるしく城主が変わりました。

最後は北郷氏（島津氏の分家）が治めました。1615年の一国一城令で廃城となりました。

（右上）大手門（復元）

（右下）模擬天守（高城郷土資料館）

天ヶ城から車で1時間



【番外】<sup>みやこのじょうしまづてい</sup>都城島津邸 (宮崎県都城市)

宮崎県南西部の都城は、明治維新当初は「都城県」でしたが、宮崎県ができて編入されました。薩摩の島津氏の分家(都城島津氏：前出の北郷氏)の邸宅ですが、1879年に5,000坪の敷地に建てられました。本宅、剣道場等が残っています。

(右)本宅：1935年に建て替えられました。1972年には昭和天皇・皇后両陛下がお泊まりになり、お使いになった寝室・浴室等が公開されています。



【100名城】<sup>おび</sup>飢肥城 (宮崎県日南市)<sup>にちなん</sup>



3度目の登城です。

戦国時代には、島津氏と伊東氏が奪い合いましたが、豊臣秀吉の九州平定で豊臣方についた伊東氏が領地を与えられ、明治維新まで14代にわたり治めました。



(右)大手門(復元) (上)本丸。飢肥杉が林立しています。天守は築かれませんでした。城下町のいい雰囲気が残っています。都城から車で1時間半。

飢肥城から宮崎空港への途中に「サンメッセ日南」があります。ここに太平洋のイースター島(チリ)にあるモアイ像(復刻)が7体あります。高さは5.5mもあります。



11月の登城予定

【番外】<sup>せきやど</sup>関宿城 (千葉県野田市)

Instagram [hiroshi\\_kikuchil](#)

**完全予約制です (072) 990-5820**

自動ドアを開ける時刻は、下記の通りです  
 午前診：午前8時 夕診：午後4時45分  
 (多少前後します) ご協力をお願いいたします。

毎月初回受診時には、健康保険証・医療証等をご提示ください。マイナンバーカード(マイナ保険証)も受付しています。  
 お薬手帳・健診結果・紹介状などをお持ちの方は、診察前に受付へお出してください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前8時半～	胃カメラ・エコー						水曜日の午前診は、胃カメラ・エコー等の検査優先ですが、空きがある場合に限り一般の診察を行います。  午後の検査は、都合によって行わない日がありますので、ご了承ください。  夕診は予約の患者さんが終わり次第、終了としますので、ご了承ください。
午前9～12	診察				診察		
午前診終了後	発熱外来						
発熱外来終了後	胃カメラ・エコー 大腸ファイバー						
午後5～7	診察				診察		
夕診終了後	発熱外来		×		発熱外来	×	